

環境方針（約束）

- 1 当工場は、足柄平野（神奈川県小田原市）の中央を流れる酒匂川の河畔に位置し、西に箱根連山と富士山、北に丹沢山系を眺め、近くの小川には「酒匂川水系のめだか」に代表される希少な動植物が生息する豊かな自然環境のなかで、多品目の医薬品を生産しています。
- 2 事業活動にあたっては、全社の方針と目標に基づき、コストパフォーマンスのみを追求するのではなく、社会的責任を自覚し、環境側面に関する順守義務を満たし、地域との共存を基本として行動します。
- 3 事業活動の諸条件を反映した目的・目標を設定、確実に運用し、日常的または定期的なモニタリング、点検を行って、必要な見直しを行います。
 - (1) 汚染を予防し、環境に配慮したローコストマネジメント施策を推進します。
 - (2) 地球温暖化防止のため、CO₂ 排出量の低減化や継続的な省エネルギーに取り組めます。
 - (3) 資源の有効活用のため、廃棄物の削減、リデュース・リユース・リサイクルを積極的に推進します。
 - (4) 環境に配慮した製品改良やグリーン購入、緑化の推進など有益な環境側面を増進させます。
 - (5) 化学物質を適正に管理し、環境負荷の低減に取り組めます。
- 4 この方針を実現するため、環境マネジメントシステムを確立し、実施し、維持し、継続的に改善します。
- 5 この方針は、当工場で働くすべての人に周知し、その全員の力をあわせて取り組めます。
- 6 この方針は、社外からの要望があれば公開します。

2022年 4月 1日

日本新薬株式会社小田原総合製剤工場
工場長 山口 徹